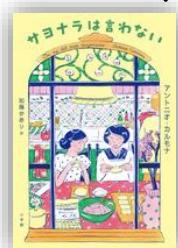


新着本情報

新しく図書館に入った本を少しだけ紹介するよ♪

『サヨナラは言わない』

アントニオ・カルモナ/著 小学館/刊



エリーズはフランス人と日本人のハーフ。4年前日本人のママが亡くなり、落ち込んだパパは、日本語を話したり日本のアニメを観ることを禁止する。そこへやって来たのは日本人のソノカおばあちゃんだった。

『電子仕掛けのラビンス』

石川宏千花/著 理論社/刊



中高生に人気のSNSアプリ「HOOP」。大親友ユキナから誘われた夏子だが、乗り気になれない。SNSに依存し、夜更かしから学校を休みがちになるユキナ。親友を救うため、夏子はSNSの迷宮へ飛び込むが…。

『AIに書けない文章を書く』

前田安正/著 筑摩書房/刊



あなたは「東」と「西」の違いを文章で説明できますか？ AIが文章を書く時代、人が自ら文章を書く意義はなんだろう。自分の考えを自分の文章で伝えるとはどういうことか、その技術とともに解説。

『5分後に意外な結末 QUIZ』

—/瀬究/編著 Gakken/刊



5分後シリーズ登場人物たちからの挑戦状！脳を刺激するクイズ全100問！論理力、発想力、雑学知識、観察力をフルに使って「意外な答え」を導き出そう。小説としても楽しめるプロローグとエピローグ付き。

『教室を生きのびる政治学』

岡田憲治/著 晶文社/刊



教室にはモヤモヤがいっぱい。誰かと比較して感じる不平等、友だち関係の大変さ、でも孤立したくないという感情…。そんな出来事を政治学として見てみよう。決して難しい話ではない。日常は政治そのものだ。

『わたしの心のなか』

シャロン・M・ドレイパー/著 すずき出版/刊



10歳のメロディは脳性麻痺^{のうせいまひ}で言葉を話せない。そのため知能の発達に障害があると誤解されていた。実は彼女は多くの言葉を覚え、優れた知性を持っていたのだ。そんな彼女の賢さに周囲の人々が気づき始め…。

ほかにもたくさん新しい本が入ったよ！図書館に来てみてね！

期間限定特集 (図書館中央)

「本の万博」

～知っておきたい世界の名著～

世界の名作を読んで、その国の文化や価値観を身近に感じてみませんか？



新 特集欄 (入口壁面)

「表紙推し！」



「表紙がすごく好んで、なんとなく手に取った」そんな生徒の言葉から生まれた特集です♪

図書館用語まとめ知識

せいきゅうきごう

～請求記号～

ひまつぶしにどうぞ♪



933

← 本の内容がわかる分類

モ

← 著者の頭文字

2

← シリーズがあれば巻数

◆図書館の本の背表紙にはラベルが貼ってあります。そこに書かれている数字や記号を「請求記号」といいます。これは本の住所のようなもので、似た内容の本が近くに集まるようにし、目的の本を探しやすくしています。

◆ところで、どうして請求記号というのでしょうか。昔の図書館は、本棚を自由にながめて本を手にとれるわけではありませんでした。目録というリストから本を探して、出して見せてほしいと「請求」していたのです。本の実物を気軽に手に取れる今の図書館のしくみは、当たり前ではなかったのですね。